

Press Release

報道関係者各位

イグニッション・ポイント株式会社
FujisawaSSTコンソーシアム
2024年10月23日

Fujisawa サステイナブル・スマートタウンに「みらい都市Lab」を開設 ～産学と地域住民との共創を通じた都市の未来を探る～

新規事業創出やDXを強みにクライアントのイノベーションや変革を支援するイグニッション・ポイント株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：末宗喬文、以下「イグニッション・ポイント」）は、超高齢社会や家族類型の多様化等、都市を取り巻く社会課題の解決に向けて「ウェルビーイングシティ研究組合」を設立しました。この組合は、住民参加型の社会実証施設「みらい都市Lab」を慶應義塾大学SFC研究所と共同で神奈川県藤沢市の『Fujisawa サステイナブル・スマートタウン（以下「Fujisawa SST」）』内に開設します。

みんなの元気を
すてきなみらいに
変えるところ。

みらいとしらぼ

元氣って、不思議。
見えないのに誰かに、あげたり、わけたりできる。
ごはんを食べたら出てくる元氣もあれば、
言葉や笑顔であふれてくる元氣もある。

この元氣のチカラは、いろんなことができるはず。

子どもも大人も、おじいちゃんもおばあちゃんも、
元氣いっぱいになったら、
このまちはきっともっとすてきになるはず。

みんながお互いに元氣をわけあって
楽しく健康に暮らせるしくみを
わたしたちはこのまちでつくろうと思います。

みらい都市Lab 慶應義塾大学SFC研究所
Well-being City Innovation Partnership

■ ウェルビーイングシティ研究組合について

ウェルビーイングシティ研究組合は、地域住民のウェルビーイング向上に貢献する革新的なサービスや先端技術の提供及び試験導入を行い、産官学連携による社会実装を加速させることを目的としています。

ウェルビーイングシティ研究組合メンバー（2024年10月現在：5社）

Press Release

イグニッション・ポイント株式会社（代表幹事）、株式会社電通総研、株式会社テラアクソン、株式会社シンク・アイホールディングス、株式会社EAGLYS

■ 「みらい都市Lab」の役割と目指す未来

「みらい都市Lab」は、日本を代表するスマートシティの一つであり、地域住民との連携や持続可能な都市づくりに取り組んでいるFujisawa SST内に開設されます。今年で開業10周年を迎えた同タウンは、次なる10年に向けて、地域住民のウェルビーイング向上を目指す新たなステージへと進化しています。「みらい都市Lab」は、その具体的な施策を実験的に提供する場として機能します。

主な取り組み内容は以下の通りです。

- 産官学連携による研究開発プロジェクトへの地域住民の参加及びフィードバックの収集
- ウェルビーイングシティ研究組合による先進技術・サービスの展示及び試供
- 地域住民、学術機関、民間企業の交流を促進する意見交換の場の提供

イグニッション・ポイントは、「みらい都市Lab」を通じて地域住民が積極的に参加し、共に未来の都市生活の姿を描いていくプロセスを加速させることを目指します。

■ FujisawaSSTコンソーシアムについて

FujisawaSSTコンソーシアム（代表会員：パナソニックグループ）は、神奈川県藤沢市のパナソニック工場跡地にて、まちづくりプロジェクト『Fujisawa サステナブル・スマートタウン（Fujisawa SST）』を進めています。くらし起点で実稼働するスマートタウンとして、持続可能なまちづくりに取り組むとともに、まちに関わる企業・住人・自治体・大学等が共創する仕組みを導入し、様々なイノベーションの創出を通じて、環境、安心・安全、健康・社会的つながり等の社会課題や地域課題の解決を目指しています。

<https://fujisawasst.com/JP/>

■ 慶應義塾大学SFC研究所について

慶應義塾大学SFC研究所は、慶應義塾大学 大学院政策・メディア研究科、健康マネジメント研究科、総合政策学部、環境情報学部、看護医療学部の附属研究所です。

<https://www.kri.sfc.keio.ac.jp/>

■ イグニッション・ポイント株式会社について

イグニッション・ポイントは、クライアントのイノベーションや変革を支援するとともに、自ら事業創出／共創を行うイノベーションファームです。ゆたかさを生み出すあらゆる革新のプラットフォームとして、新事業創出やDX支援を強みに、コンサルティング/イノベーション/インベストメントの事業を展開しています。

<https://www.ignitionpoint-inc.com/>